TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝デジタルオーディオプレーヤー

gigabeat U104/U205/U206

さあ始めよう

本書はgigabeatの基本的な使いかたについて説明しています。

以下の冊子「安心してお使いいただくために」及び「取扱説明書」とを併せてお読みください。

読んだあとはわかりやすいように保管してください。

冊子「安心してお使いいただくために」

※gigabeatのご使用前に、必ず最初にお読みください。

電子マニュアル「PDF版 取扱説明書」

gigabeatの使いかた全般について説明しています。

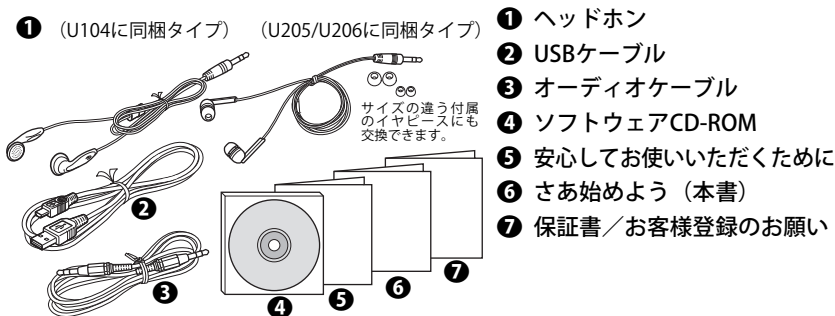
「PDF版 取扱説明書」を見るには

PDF版取扱説明書は付属のCD-ROMに収録されています。
CD-ROMを入れ、表示されたメニュー画面で、「取扱説明書のインストール」ボタンをクリックすると、パソコンにインストールされます。
パソコンの画面（デスクトップ）にある（gigabeat U104 U205 U206取扱説明書）をクリックしてご覧ください。

準備する

付属品を確認する

以下の付属品が同梱されていることを確認してください。

❶ ヘッドホン
❷ USBケーブル
❸ オーディオケーブル
❹ ソフトウェアCD-ROM
❺ 安心してお使いいただくために
❻ さあ始めよう（本書）
❼ 保証書／お客様登録のお願い

ソフトウェアおよび取扱説明書について

- 添付（付属のCD-ROM）のソフトウェアおよびこの取扱説明書の一部または全部を許可無く転載したり複製したりすることはできません。
- 添付のソフトウェアおよびこの取扱説明書は、お客様のパソコン等で使用できます。
- 意匠、仕様およびこの取扱説明書の内容は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。
- この取扱説明書で記載している本機およびパソコンの画面は一例です。実際の画面と異なる場合があります。また、記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

gigabeatに音楽データ、フォトデータを転送するにはパソコンが必要です。

パソコン動作環境（*1）

以下の条件を満たすパソコン動作環境が必要です。

項目	条件
□ OS	Microsoft® Windows Vista™ Microsoft® Windows® XP Home Edition / XP Professional / XP Media Center Edition Microsoft® Windows® 2000 Professional Microsoft® Windows® Millennium Edition （いずれも標準インストール、日本語版のみ） （Windows® XP：Service Pack 2推奨）
□ CPU	Windows Vista™：800MHz以上（1.5GHz以上推奨） Windows® XP：300MHz以上（1.5GHz以上推奨）
□ メモリ	Windows Vista™：512MB以上（1GB以上推奨） Windows® XP：128MB以上（512MB以上推奨）
□ ハードディスク容量	200MB以上
□ 接続インターフェース	USB ポート（USB 2.0 / USB 1.1）（*2）
□ CD-ROM ドライブ	ソフトウェアインストールに必要
□ ソフトウェア	Windows Media® Player 11 Windows Media® Player 10 Windows Media® Player 9シリーズ

（*1）全てのパソコンでの動作を保証するものではありません。
（*2）USB 2.0で動作するには、USB 2.0インターフェースを標準搭載または増設しているパソコンが必要です。USB1.1インターフェースと接続するとUSB 1.1として動作します。

Windows Media® Playerをインストールする

gigabeatに音楽データを転送するには、Windows Media Playerを使います。ご使用の前にお使いのパソコンのOSに適合したWindows Media Playerをインストールしてください。

■Windows Vista / Windows XP Home Edition / Windows XP Professional / Windows XP Media Center Editionのパソコンの場合

Windows Media Player 11をお使いください。Windows Media Player 11がインストールされていなければ、マイクロソフト社のホームページ（http://www.microsoft.com/japan）からダウンロードしてください。

Windows Media Player 10を使う場合は、以下の手順で必要なパッチ（修正プログラム）をインストールしてください。

1. バージョンが10.00.00.3802以前のWindows Media Player 10をお使いの場合は、パソコンの「Windows Update」を使って、最新のWindows Media Player 10にバージョンアップしてください。
2. マイクロソフト社のURL（http://support.microsoft.com/kb/902344/ja）から、修正プログラム「WindowsMedia10-KB902344-x86-INTL.exe」をダウンロードし、それを実行してインストールしてください。
3. マイクロソフト社のURL（http://support.microsoft.com/kb/895316/ja）から、修正プログラム「WindowsMedia10-KB895316-x86-JPN.exe」をダウンロードし、それを実行してインストールしてください。

■Windows Millennium Edition / Windows 2000 Professionalのパソコンの場合

Windows Media Player 9シリーズをお使いください。お使いのパソコンにインストールされていなければ、マイクロソフト社のホームページ（前述）からダウンロードしてください。

- Windows Media Player 9シリーズでは、Windows Media DRM10で保護されたデータやアルバムアート（ジャケット写真）の転送には対応していません。

充電する／パソコンと接続する

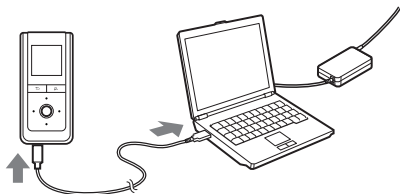
パソコンとUSB接続してgigabeatを充電します。

パソコンにインストールされているWindows Media Playerのバージョンによって、接続方式が変わります。

パソコンにWindows Media Player 11または10がインストールされている場合は、MTP（Media Transfer Protocol）というWindows Media DRM10の転送に対応した方式で接続されます。インストールされていなければ、USBマスストレージクラスで接続されます。詳しくはPDF版取扱説明書をご覧ください。

1 gigabeatを付属のUSBケーブルでパソコンと接続する

パソコンの電源を入れてください。（パソコンのACアダプターは接続した状態にしてください）

gigabeatの電源はオンオフ関係なく接続できます。

接続すると電源がオフの場合も、電源がオンし、gigabeatの表示画面に「USB接続中」の表示と共に、赤色の充電アイコンが表示されます。充電が完了すると、緑色の充電アイコンに変わります。

充電中 充電中… → 充電完了 充電完了

約2時間でフル充電になります。

お知らせ

- 初めて接続したときは、パソコンにgigabeatが接続されたときに実行する動作を選ぶ画面（➔10ページ）が表示されますが、すぐに音楽の転送をしない場合には「キャンセル」をクリックしてください。
- USB接続の充電は、パソコン本体のUSBバス電源供給機能の性能によるため、パソコンの機種によっては充電できない場合があります。充電できないパソコンとUSB接続したときには、接続がすぐ切れ、パソコン本体のUSB機能が一時的に使えなくなる場合があります。その際はgigabeatをはずし、パソコンを再起動してください。
- 内蔵電池の充電は、使用条件の温度範囲内（5 ℃～35 ℃）で行ってください。範囲をはずれていると充電できないことがあります。
- 内蔵電池の残量が少なくなるにつれて、gigabeat の画面上の電池残量の表示が下図のように変わります。電池の残量が少なくなってきたら、充電してください。
- gigabeat に保存されているデータ数が多いと、パソコンと接続に時間がかかる場合があります。
- 「USB接続中」のときは、gigabeatの操作はできません。

パソコンからgigabeatを取りはずす

MTP接続の場合（Windows Media Player 11または10がインストールされている場合）

パソコンからUSBケーブルを抜く

お願い

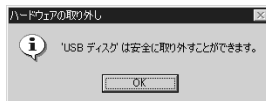
- gigabeatとパソコンの接続中、gigabeatの表示画面に「USB転送中」が表示されているときは、gigabeatをパソコンから取りはずさないでください。

USBマスストレージクラス接続の場合（Windows Media Player 11または10がインストールされていない場合）

以下はWindows Millennium Editionの場合の例です。

1 **タスクバーの 「ハードウェアの取り外し」をクリックする**

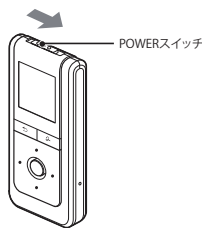
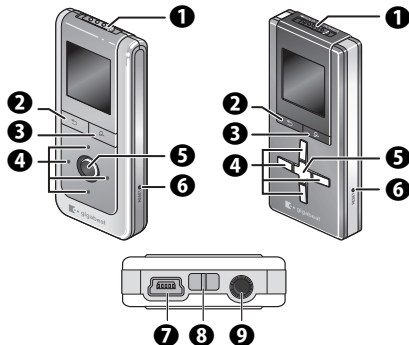
2 USB ディスク - ドライブ (E:) の停止 **をクリックする**

3 **右のメッセージが表示されたら、「OK」ボタンをクリックしてgigabeatからUSBケーブルを抜く**

※ 手順 2 の画面はドライブ (E) を取りはずす例になっていますが、お使いのパソコンの環境によって、ドライブは変わります。

電源を入れる／切る

1 電源を入れるにはPOWERスイッチを［POWER］の方向にスライドさせて放す

電源を切るにはPOWERスイッチを［POWER］の方向にスライドさせて1秒以上してから放す

gigabeatに保存されているデータ数が多いと、起動に時間がかかる場合があります。

各部のなまえ

❶ POWER/HOLDスイッチ
❷ バックボタン
❸ クイックボタン
❹ 上／下／左／右ボタン
❺ エンターボタン
❻ リセットスイッチ
❼ USBコネクター
❽ ストラップホルダー
❾ ヘッドホンジャック／RECジャック

音楽CDの曲をパソコンに取り込む

Windows Media Playerを使って、音楽CDの曲をパソコンに取り込むことができます。パソコンに取り込んだ曲は、gigabeatに転送できます。(➔10ページ)
本書ではWindows Media Player 11を使用した場合を説明しています。
Windows Media Player 10または9シリーズを使用する場合は、PDF版取扱説明書をご覧ください。
詳しくは、ご使用のWindows Media Playerの ヘルプをご覧ください。

1 音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

2 Windows Media Player 11を起動する

3 上部の「取り込み」タブをクリックする

CD内の曲の一覧が表示されます。

4 「取り込みの開始」ボタンをクリックする

選択した曲の取り込みが始まります。

音楽データをgigabeatに転送する

本書ではWindows Media Player 11を使用した場合を説明しています。
Windows Media Player 10または9シリーズを使用する場合は、PDF版取扱説明書をご覧ください。
詳しくは、ご使用のWindows Media Playerの ヘルプをご覧ください。

1 Windows Media Player 11がインストールされたパソコンとgigabeatをUSBケーブルを使って接続する

gigabeatが接続されたときに実行する動作を選択する画面が表示されます。

2 「デジタルメディアファイルをこのデバイスに同期させます Windows Media Player使用」を選択して「OK」ボタンをクリックする

今後同じ動作を自動的に実行したいときは、「常に選択した動作を実行する」のチェックボックスにチェックを入れます。
Windows Media Player 11が起動し、デバイスの設定の画面が表示されます。

3 「次へ」をクリックする

Windows Media Player 11のライブラリに追加するファイルをパソコンの中から検索します。

本画面は、Windows Media Player 11のライブラリにファイルが何も追加されていないときに表示されます。

4 検索が終了したら、「次へ」をクリックする

「デバイスを指定してください」の画面が表示されます。

すでに検索した場合は、手順3と4の操作は必要ありません。

5 「キャンセル」をクリックする

ここで「完了」をクリックすると、同期を自動にする設定ができますが、本書では、手動で同期（転送）する方法を説明します。

あとで、Windows Media Player 11の「同期」タブの下の▼をクリックし、「TOSHIBA gigabeat U」の「同期の設定」をクリックして同期を自動にする設定ができます。

6 Windows Media Player 11の「同期」タブをクリックし、転送（同期）したいデータを選ぶ

「カテゴリの選択」ボタンをクリックし、「音楽」を選んでおきます。

7 選んだデータを右クリックして表示されるショートカットメニューから「“同期リスト”に追加」を選ぶ

画面右側の同期リストに、データが追加されます。

右側の同期リストのエリアにドラッグ＆ドロップしても、同期リストに追加できます。

8 右下の「同期の開始」ボタンをクリックする

同期が開始されます。

同期中は「同期の開始」ボタンが「同期の中止」ボタンに変わり、同期が終わると「同期の開始」ボタンに戻ります。

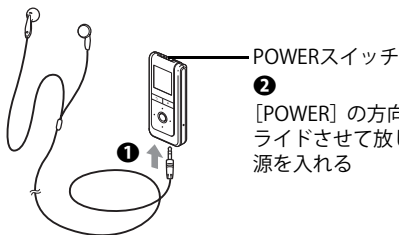
詳しくは、Windows Media Playerのヘルプをご覧ください。

「同期の開始」/「同期の中止」ボタン

音楽を選んで聴く

gigabeatに転送した音楽データの曲情報によって、「アーティスト」と「アルバム」のそれぞれから目的の音楽データ（曲）を選ぶことができます。

例：「アルバム」から曲を選ぶ場合

1 先にヘッドホンをヘッドホンジャックに接続してから、電源を入れる

2 **トップメニュー画面を表示させる**

トップメニュー画面を表示させるには、バックボタンを1秒以上長押しします。

3 **上または下ボタンで「ライブラリ」を選ぶ**

右ボタンまたはエンターボタンを押す

ライブラリのメニュー画面が表示されます。

4

上または下ボタンで「アルバム」を選ぶ

ライブラリ
アーティスト
アルバム
プレイリスト
ブックマーク
すべて再生
再生設定

右ボタンまたはエンターボタンを押す

アルバムの一覧画面が表示されます。
ここで「アルバム」でなく「すべて再生」を選ぶと、gigabeatに転送されたすべての曲を再生します。

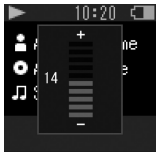
上または下ボタンで再生したいアルバムを選ぶ

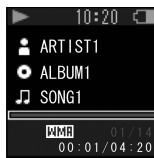
アルバム
ALBUM1
ALBUM2
ALBUM3
ALBUM4
1/4

右ボタンまたはエンターボタンを押す

選んだアルバム内の曲の一覧画面が表示されます。

上または下ボタンで再生したい曲を選ぶ

ここで曲でなく「すべて再生」を選ぶと、選んだアルバムのすべての曲をトラック順に再生します。

右ボタンまたはエンターボタンを押す

選んだ曲を再生します。

再生中にできること

音量を調節する	**上または下ボタンを押す**
再生／一時停止（ポーズ）する	**エンターボタンを押す**
再生中の曲の頭出し／前後の曲にスキップする	**左ボタンを押す：再生中の曲の先頭にスキップ** 曲の先頭から2秒以内の場合に左ボタンを押すと、ひとつ前の曲にスキップします。 **右ボタンを押す：次の曲にスキップ**
曲の早戻し／早送りする	**左ボタンを押し続ける：早戻し** **右ボタンを押し続ける：早送り**
トップメニュー画面に戻る	**バックボタンを1秒以上長押しする**
曲一覧画面に戻る	**バックボタンを押す**

フォトを転送して見る

パソコンからgigabeatにフォトを転送する

フォトデータも音楽データ同様に、Windows Media Player 11を使って転送できます。

「音楽データをgigabeatに転送する」（➔10ページ）と同じ手順でフォトデータを転送します。

ただし、手順6で「カテゴリの選択」ボタンをクリックし、「画像」を選んでください。

Windows Media Player 9シリーズでは転送できません。USBマスストレージクラス接続の場合は、エクスプローラでgigabeatのドライブ内にコピーしてください。

詳しくは、PDF版取扱説明書をご覧ください。

「カテゴリの選択」ボタン　「同期」タブ

フォトを表示する

1 トップメニュー画面で「フォト」を選ぶ

2 右またはエンター

3 左または右で前/後の画像を表示

エンターボタンで
スライドショーの開始／停止

FMラジオを聴く(U205/U206のみ)

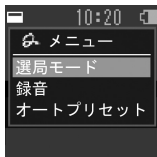
（U205/U206のみの機能です。U104にはFMラジオ機能はありません。）

オートプリセットして聴く

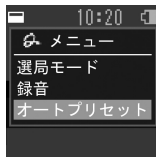
1 トップメニュー画面で「FMラジオ」を選ぶ

2 右またはエンター

3 クイックボタンを押す

クイックメニューが表示されます。

4「オートプリセット」を選ぶ

5 右またはエンター

受信できた周波数が登録されます。

6 左または右で聴きたいプリセットチャンネルを選ぶ

（プリセットモードの画面）

（手動で周波数をあわせる場合）

1 エンターボタンを押し、マニュアルモードにする

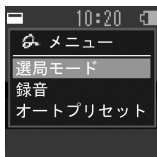
2 左または右で聴きたい放送局の周波数にあわせる

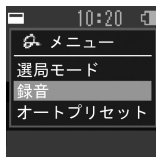
（マニュアルモードの画面）

FMラジオを録音する

1 録音したい放送局の周波数にあわせる

2 クイックボタンを押す

クイックメニューが表示されます。

3 「録音」を選ぶ

4 右またはエンター

5 エンターボタンを押す

録音が始まります。
録音を終了するには、もう一度エンターボタンを押します。

録音開始前

録音中

お知らせ

- 録音後に曲名を編集できます。（→PDF版取扱説明書参照）

他のオーディオ機器からの音楽を録音する

自動的に曲を分割して録音する（オートシンク）

オートシンクでアルバムを録音すると、曲と曲の間の無音部分を検知することによって、ひとつひとつの曲に分けて録音できます。初期設定では、「オートシンク」は「あり」に設定されています。

1 CD/MDプレーヤーなどの音声出力と本体のRECジャックを付属のオーディオケーブルで接続する
（RECジャックは、アナログ入力です。）

2 トップメニュー画面で「ダイレクト録音」を選ぶ
3 右またはエンター

4 エンターボタンを押す
オートシンクで録音ができます。他のプレーヤーの再生を開始してください。（音が入力されると録音が開始されます。）
録音を終了するには、もう一度エンターボタンを押します。

録音開始前　（録音待機中：音が入力されていないとき）　（録音中：音が入力されているとき）

「オートシンク」なしで録音する

録音開始から録音停止まで、ひとつのファイル（曲）として録音されます。

1 CD/MDプレーヤーなどの音声出力と本体のRECジャックを付属のオーディオケーブルで接続する

2 トップメニュー画面で「ダイレクト録音」を選ぶ

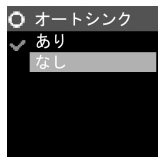
3 右またはエンター

4 クイックボタンを押す

クイックメニューが表示されます。

5 右またはエンター

6 「なし」を選ぶ

7 右またはエンター

8 エンターボタンを押す

録音が始まります。他のプレーヤーの再生を開始してください。録音を終了するには、もう一度エンターボタンを押します。

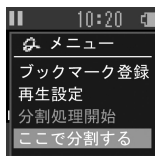
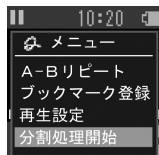
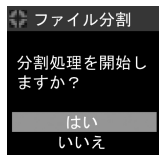
お知らせ

- 録音後にファイル（曲）を分割できます。（➔21ページ）
- 録音後に曲名を編集できます。（➔PDF版取扱説明書参照）

ダイレクト録音で録音したファイルを分割する

1 分割したいアルバムを選んで、再生する

2 分割したいところで一時停止し、クイックボタンを押す

3「ここで分割する」を選ぶ
4 右またはエンター

5 クイックボタンを押し、「分割処理開始」を選ぶ
6 右またはエンター

7「はい」を選ぶ
8 右またはエンター

録音したファイルを再生する

FMラジオ*／ダイレクト録音で録音したファイルを再生できます。

1 **トップメニュー画面で「ライブラリ」を選ぶ**
2 **右またはエンター**

→

3 **「アーティスト」を選ぶ**
4 **右またはエンター**

→

5 **「FM recording」* または「Ext recording」を選ぶ**
6 **右またはエンター**

アーティスト
ARTIST1
ARTIST2
ARTIST3
FM recording
Ext recording
1/5

7 **再生したいアルバムを選ぶ**
8 **右またはエンター**

→

9 **再生したいファイルを選ぶ**
10 **右またはエンター**

- FM recording*：FMラジオ録音
- Ext recording：ダイレクト録音

*： U205/U206のみ。U104にはFMラジオ機能はありません、「FM recording」は表示されません。

商標について

- gigabeatは株式会社東芝の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windowsロゴ、Windows Vista、Windows Vistaロゴ、Windows Media、Windows Mediaロゴは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- 取扱説明書に記載の商品の名称は、それぞれ各社が登録商標または商標として使用している場合があります。

著作権について

- お客様が記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法によって、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰の適用を受けます。本製品を使用して複製などをする場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

データについて

- 本製品やパソコンの不具合で、音楽データやその他のデータが破損または消去された場合、そのデータ内容の補償はできません。

ホームページのご案内

ホームページからサービス・サポートを含む最新の情報を発信しています。
ホームページもご覧ください。
http://www.gigabeat.net/

「モバイルAVサポートセンター」

使いかた、修理、故障、アプリケーションソフトに関するお問い合わせ窓口

TEL：0570-05-7000（ナビダイヤル）

FAX：03-3258-0470

受付時間：月〜土 10:00〜20:00（祝祭日、年末年始等、当社休業日を除く）

株式会社 東芝

デジタルメディアネットワーク社

〒105-8001　東京都港区芝浦1−1−1

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

この冊子は大豆インキを使用して印刷しています。　この紙は古紙配合率100%再生紙を使用しています。

形名　MEU104/MEU205/MEU206

GX1C000KJ110/PX1C000KJ1AA